

ワークショップ「WACATE流 テスト分析のワークショップを体感してみよう」

WACATE実行委員会

今回の企画セッションについて



日々の業務で、こんなこと、思うことありませんか？

- セミナーでテスト設計について聞いたけど、実際の業務では使えていない。
- こんなテストの内容でいいのかなあと思いつつ、日々の仕事に追われている。
- 『テスト分析』、キーワードとして知っているけど使いどころがわからない。でも、会う人に重要と言われるし、自分も重要とってはいるんだけど、どうすればもっと理解が進むのかわからない。。

今回の企画セッションについて

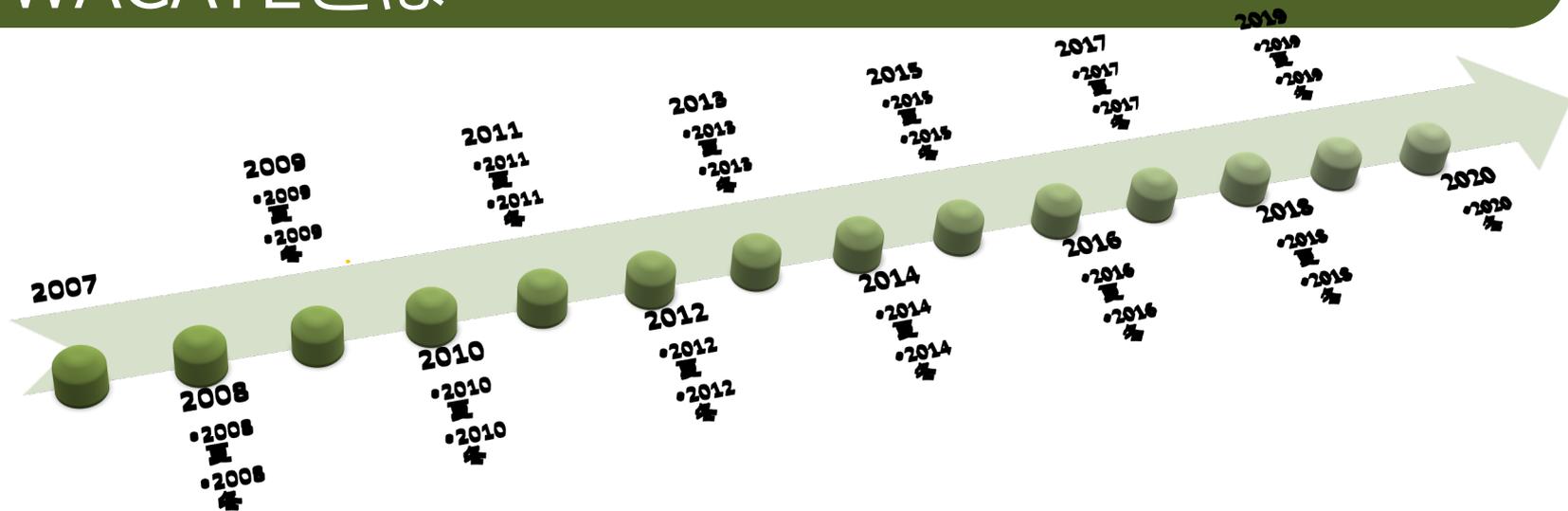


知ってはいるけど
業務で使えない・・・



業務で使えるレベルまで
理解を深めたい！

WACATEとは



Workshop for Accelerating CA^{able} Testing Engineer

「内に秘めた可能性を持つテストエンジニアたちを加速させるためのワークショップ」

- 2007年より過去26回開催された歴史ある大規模勉強会
- 年2回、夏と冬に1泊2日開催の合宿形式

『WACATE流』で理解を深める



手を動かす

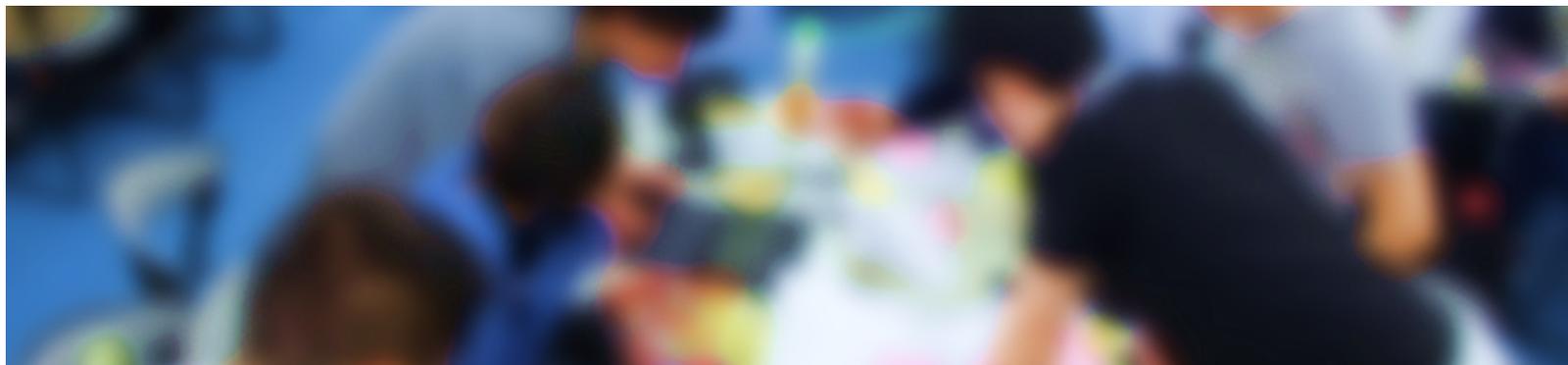
WACATEでは、個人演習およびグループ演習の時間をふんだんに取り入れています。座学だけでなく実際に手を動かすことによって、セッションで扱った内容への理解が深まります。



みんなで共有

WACATEでは5～6人の班形式で、共に演習を行ったり、個人演習での個々の解答の共有を行います。自分の考えたことを言葉にして説明すること、班のメンバーの考えやフィードバックを聴くことによって、班全員でのさらなる理解と成長を深めます。

今回の企画セッションについて



概要

- 今回の企画セッションでは、60分程度のテスト分析・テスト設計に関するワークショップを『WACATE流』で行います。
- 実際に個人演習を手を動かし、グループ演習についても実行委員によるデモンストレーションを見ながら考えてもらいます。『WACATE流』のワークショップがセッション内容への理解をより深めることを、実際に体感いただけます。

今回の企画セッションについて



セッション内容

システムの振る舞いに基づくメタモデルを利用し、テスト観点を抽出するワークを行います。

- a. テスト分析・テスト設計について解説
- b. お題に対して個人・グループにて
テスト観点を抽出
- c. モデルを使用したからこそ見つけた観点を
発表・共有
(実行委員によるデモンストレーション)

必要なもの

- 筆記用具（電子ツールでも可）
- ワークを**楽しむ**覚悟

乞うご期待！！！！